

# STANDOWIN iQ

①インストール、アンインストールマニュアル

②Colour Search Manual(ベーシックマニュアル)

③環境設定

④スペクトロの使用方法

⑤個人データの作成

⑥Hit on Hit(簡易調色機能)

⑦メンテナンス(価格/ユーザー管理)

# 目次

1	Hit on Hit について .....	1
1.1	Hit on Hit の設定とスケールの設定 .....	1
1.2	スケールの設定 .....	1
1.3	設定確認 .....	2
1.4	ターゲット色からの色検索 .....	2
1.5	各値について .....	2
1.6	オリジナル配合と修正配合の比較 .....	2
1.7	オリジナル配合か修正配合の選択 .....	3
1.8	配合の秤量 .....	3
1.9	スケールでの秤量 .....	3
1.10	パネルの作成 .....	4
1.11	作業リストの活用 .....	5
1.11.1	その他の機能 .....	6
1.12	作業リストの編集 .....	7
2	「秤量なしで作業を終了」(ウェブ/ライトバージョン使用の方のみ利用可能) .....	8
3	エクステンディッドシェーディング について .....	9
3.1	エクステンディッドシェーディング の設定 .....	9
3.2	エクステンディッドシェーディングの使用方法 .....	9
3.3	その他の機能 .....	11

## 1 Hit on Hit について

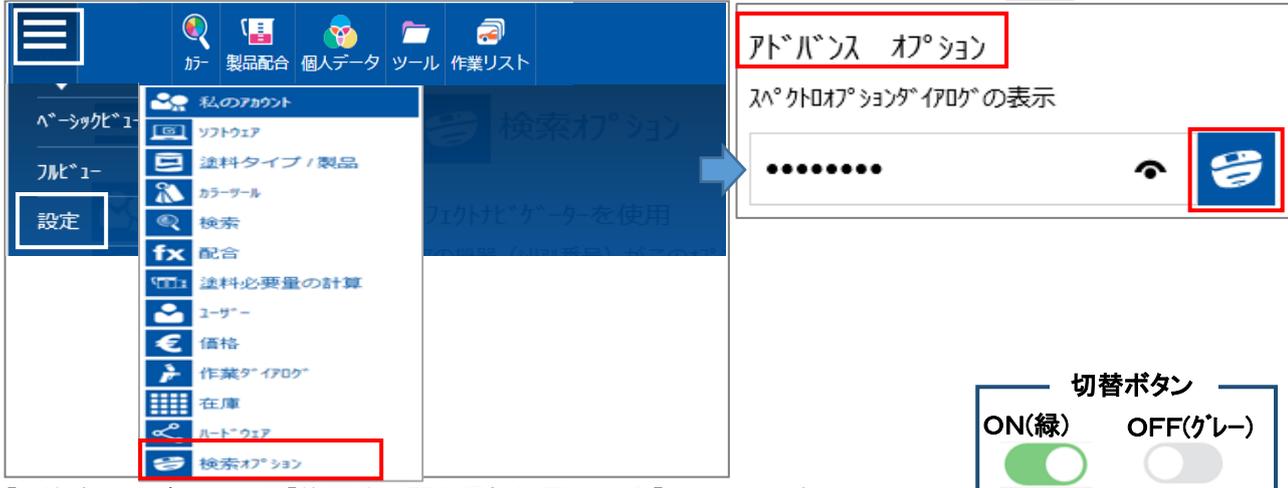
ターゲット色をスペクトロで測色し、STANDOWN iQ にて近い色を検索し、そこから微調色する機能です。

ターゲット色の検索→配合選択→配合秤量→パネル①作成→パネル①HoH→配合秤量→パネル②作成→パネル②HoH～

### 1.1 Hit on Hit の設定とスケールの設定

「☰」→「設定」→「検索オプション」を選択します。

その後、「アドバンスオプション」にパスワード「advanced」と入力し、スペクトロのアイコン  をクリックします。



「アドバンスビュー」から「修正前の配合選択許可」までを「ON」にします。

(「結果がよくない配合もスケール接続可能にする」はOFF推奨)「ヒットオンヒット使用」の部分が微調色の機能の部分になります。



特に保存の機能はないため、右上の  をクリックしホーム画面に戻ります。

### 1.2 スケールの設定

Hit on Hit をご使用になる場合は、スケールの設定が必須です。

(注意: スケールでの秤量作業をされないと Hit on Hit の機能は使用できません。)

### 1.3 設定確認

【実際にスケールを使用する場合(DVD/ダウンロードソフト)】  
「三」→「設定」→「ハードウェア」→「スケール」を選択します。

使用されている「スケールタイプ」「ポート」を選択→  
「接続テスト」→Information「OK」→「適用」→

【パーチャルスケールも選択できますが、お勧めいたしません】  
量り間違いをした時に修正をしないと Hit on Hit の色に影響を及ぼす  
可能性があります。

### 1.4 ターゲット色からの色検索

ターゲット色をスペクトロで測色後、その色データを選択し、使用したい塗料タイプを選択します。  
(カーメーカーや、カラーコードがわかる場合は、入力していただいた方がいい場合もあります。)

### 1.5 各値について

下記のように検索結果が表示されます。(100%を最高値とした場合で表示しています。)

- ① 【結果】 値:オリジナル配合と修正後配合の Vci値平均(大きい%ほど色があっている)
- ② 【Vci】 値:オリジナルデータの Vci(大きい%ほど色があっている)
- ③ 【修正後Vci】値:修正後の Vci(大きい%ほど色があっている)
- ④ 【Mi】 値:メタメリズムインデックス 光源による色差(小さい値ほど色差が小さい)

① 結果	② Vci	③ 修正後Vci	④ Mi	Colour value	塗料システム	エフェクト名・メーカー
90.5 %	85.4 %	95.7 %	0.84		STANDOX BASISLACK	L5 / E3
90.4 %	85.5 %	94.4 %	0.69		STANDOX BASISLACK	L5 / E3
90.3 %	89.9 %	92.6 %	1.32		STANDOX BASISLACK	L5 / E4
89.9 %	87.4 %	91.1 %	0.76		STANDOX BASISLACK	L5 / E3
89.3 %	87.8 %	91.3 %	1.29		STANDOX BASISLACK	L5 / E3

### 1.6 オリジナル配合と修正配合の比較

「配合」のタブの部分をクリックすると、「オリジナル配合」と「修正配合」が表示されます。  
一番右には、「オリジナル配合」と「修正配合」の原色の重量差が表示されます。  
(「個別重量(g)」は、「オリジナル配合」の意味です。)  
「fx」のボタンで配合画面に進みます。

Mix	詳細	個別重量(g)	修正済みの個別配合	修正配合との重量差
PE803	BLAU	215.2	135.0	-80.2
MB859	BLAU	212.8	319.6	106.8
MB571	TIEFSCHWARZ	161.3	153.3	-8.0
MB811	SILBERDOLLAR GROB	133.3	164.8	31.5
MB588	AZURBLAU	124.8	78.4	-46.4
MB812	SILBERDOLLAR FEIN	51.7	64.0	12.3
MB562	BRILLANTBLAU	48.0	30.1	-17.9

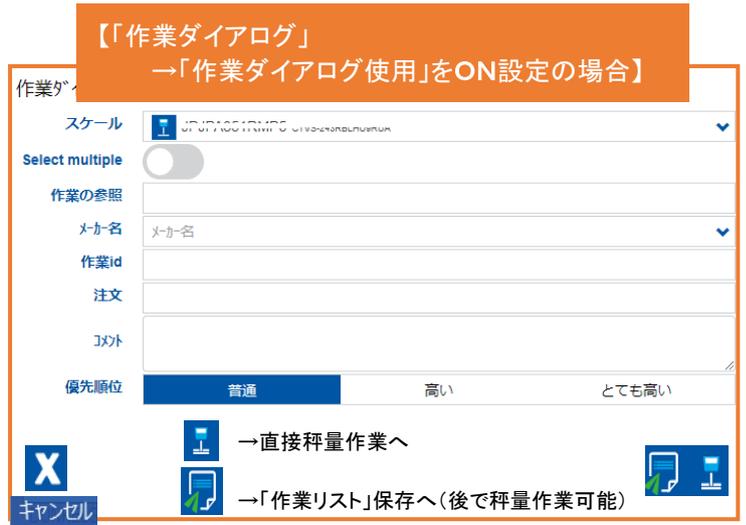
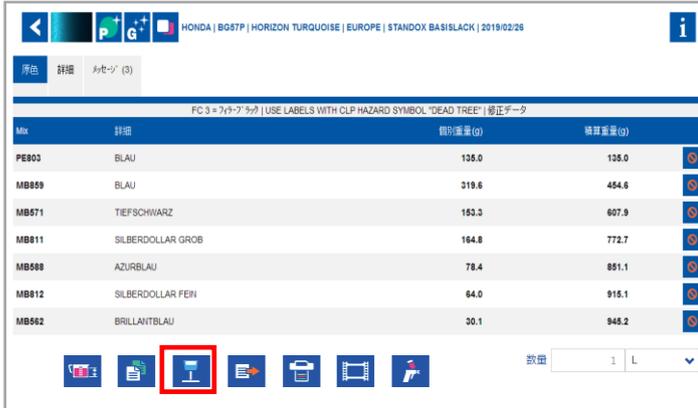
### 1.7 オリジナル配合か修正配合の選択

「fx」をクリックすると、次の画面が表示されますので、「修正配合」か「オリジナル配合」かどちらかを選択します。  
 Hit on Hit の場合は、「修正後配合使用」を選択し、「OK」をクリックします。  
 (「オリジナル配合(修正前配合使用)」を選択した場合、微調色はされません。)



### 1.8 配合の秤量

「修正後配合使用」と「OK」をクリックすると配合が表示されます。そこで「スケール」アイコンをクリック



### 1.9 スケールでの秤量

注意:スケールでの秤量作業をされないと Hit on Hit の機能は使用できません。  
 (ウェブとライトバージョン使用の方は、「秤量なしで作業を終了」が可能です。詳しくはP8をご覧ください。)

【実際にスケールを使用する場合(DVD/ダウンロードソフト)】

秤量作業画面に切り替わりましたら「CAN」になっていることを確認し、「次へ」をクリックします。

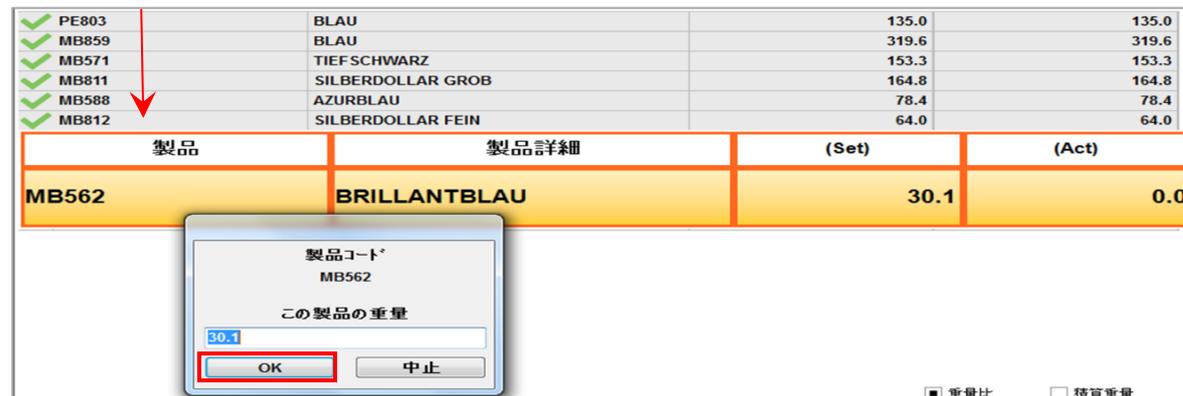


スケールを实际接続する場合は、1 原色ずつ秤量していきます。

\* 量り間違いの時は、間違えた重量を入力します。

バーチャルスケール設定の場合は、(架空のスケールで実際には秤量しておりません)

すべて完了するまで「OK」をクリックします。すべて完了すると、配合の画面に戻ります。



## 1.10 パネルの作成

修正した配合を秤量した塗料でパネルを作成し、スペクトロでパネルの色を読み込みます。  
その後、「カラー」→「測色」よりスプレーをしたパネルを選択します。

一番右にある、3重丸印をクリックします。(メトリックを読んでいたのに別のソリッドなどをクリックすると、先には進めませんので、正しい読み込みデータを選択してください。)

次の画面で、右端にある「Actions」/作業の修正」 をクリックします。

「Hit number」は、Hit on Hit のパネルの通し番号です。新しく作成された「Hit number」を選択します。

\* 作成パネルの結果が悪い場合、「作業の修正」 が表示されず先に進める事が出来ません。ご注意願います。

カラー	Match value	結果	Hit number	作業日時	作業id	作業の参照	Actions
		100.0 %	0	2010/02/20 15:12			情報 ⓘ ▶ ショアの修正

右端にある「Actions」/「i(情報)」をクリックすると「作業情報」や「フォーミュラ情報」を確認出来ます。

Information

作業情報

Match value: Match 100.0 %

結果: 100.0 %

Hit number: 0

作業の日時: 2010/02/20

作業時間: 10:12

作業id

作業の参照

メーカー名: HONDA

コード: BG57P

Variant: HORIZON TURQUOISE

詳細: パネル番号 BASIS

塗料システム

Information

作業情報

フォーミュラ情報

カラー	詳細	個別重量 (g)
Mix		945.83
MB859	BLAU	319.6
MB571	TIEFSCHWARZ	153.3
MB811	SILBERDOLLAR GROB	164.8
MB588	AZURBLAU	78.4
MB812	SILBERDOLLAR FEIN	64.0
MB562	BRILLANTBLAU	30.1

「配合」のタブをクリックすると、「オリジナル配合(個別重量)」と「修正済みの個別配合」がでできます。これをクリックして、1.8の説明項目と同じようにスケール機能を使用して、パネルを作成します。

\*バーチャルスケールを選択されている場合も、必ずスケール機能を使用するようにしてください。

スケール機能を使用しないと Hit on Hit 機能は使用できません。

色味(参考)	カラー情報	配合メッセージ (3)	配合	データ詳細の結果	カーブ	角度(参考)
Mix	詳細			個別重量 (g)		修正済みの個別配合
PE803	BLAU			215.2		135.0
MB859	BLAU			212.8		319.6
MB571	TIEFSCHWARZ			161.3		153.3
MB811	SILBERDOLLAR GROB			133.3		164.8
MB588	AZURBLAU			124.8		78.4
MB812	SILBERDOLLAR FEIN			51.7		64.0
MB562	BRILLANTBLAU			48.0		30.1
						修正配合との重量差
						-80.2
						106.8
						-8.0
						31.5
						-46.4
						12.3
						-17.9

この微調色作業は、修正配合(修正済みの個別配合)が出なくなった時点で終了です。

これがこのソフトを使用した、微調色の最終配合になります。

この作業を修正配合が出なくなるまで繰り返すことが可能ですが3回ぐらいで選択することをお勧めします。

色味(参考)	カラー情報	配合メッセージ (2)	配合	データ詳細の結果	カーブ	角度(参考)
Mix	詳細			個別重量 (g)		
PE803	BLAU					135.0
MB859	BLAU					319.6
MB571	TIEFSCHWARZ					153.3
MB811	SILBERDOLLAR GROB					164.8
MB588	AZURBLAU					78.4
MB812	SILBERDOLLAR FEIN					64.0
MB562	BRILLANTBLAU					30.1

### 1.11 作業リストの活用

複数のターゲットカラーで Hit on Hit をしたい場合は、「作業リスト」の活用をお勧めいたします。  
 「作業リスト」画面左下の「Customize columns」ボタンを選択すると、カラーコードやカラー名などの表示項目を設定することができます。(こちらの項目は、自動表示となりますので編集ができません。)



まずは「三」→「設定」→「作業ダイアログ」で、下記のように「作業ダイアログ使用」を「ON」にします。  
 DVD/ダウンロードソフトと同期している方は、ウェブで設定の変更をして、DVD/ダウンロードソフトに反映させてください。  
 (DVD/ダウンロードソフト「三」→「設定」→「私のアカウント」→「登録」で「アップデートのチェック」をクリック)



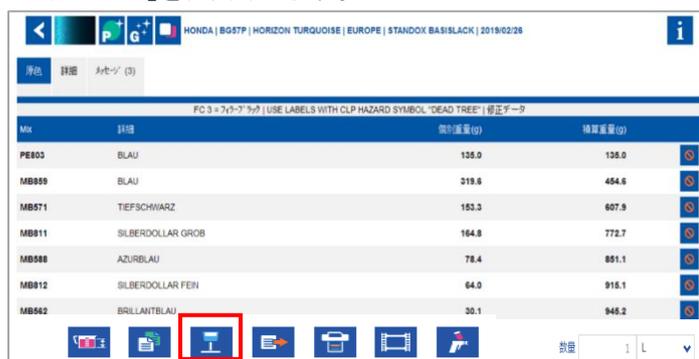
基本操作は、前項で説明している 1.4~1.10 と同様になりますが、「作業ダイアログ」を「ON」にすると、スケールの作業の順番の変更ができます。通常通り「カラー検索」の「測色」で、ターゲットの色を選択して、Hit on Hit を始めます。



検索結果よりデータを選択して、「fx」をクリックし「修正後配合使用」と「OK」をクリックします。



「スケールへ」をクリックします。



「作業ダイアログ」のボックスが開きます。



【すぐにスケールを使用する場合 (DVD/ダウンロードソフト)】

 をクリックします。そのままスケールの接続画面に進むことができます。

【すぐにスケールを使用しない場合 (DVD/ダウンロードソフト)】

 をクリックすると「作業リスト」へ一旦保存ができます。

保存したジョブを見る場合は、項目の「作業リスト」をクリックします。



ジョブを保存した直後は、ジョブがリストに反映していない場合があります。その際は左下の「Refresh list」をクリックします。秤量したいジョブをクリックして、右下の「ジョブの計量」をクリックし秤量画面が表示されます。

① Refresh list : 最新情報に更新  
 ② 詳細表示 : 詳細表示or非表示  
 ③ ジョブの削除 : 作業リストの削除  
 ④ Customize columns : 作業リスト項目の設定

容量	作業の参照	作業ID	コメント	登録番号	塗料システム	Par
1.00	BG57P	001			STANDOX BASISLACK	

このように作業リストを活用いただくことによって、スケール作業の順番の変更や作業手順の変更 (すぐに秤量したくない/後でまとめて秤量したい場合) なども可能になります。

1.11.1 その他の機能

作業ダイアログにて分割登録することができます。

「作業ダイアログ」にて「Select multiple」を「ON(緑)」にします。「作業の参照」へ入力し「+」をクリックします。(複数登録可能) 分割したい重量を入力します。(トータルが総重量になるよう設定)

 (直接秤量)か  (作業リスト保存)をクリックします。

作業ダイアログ

スケール  JDPA654RMP5

Select multiple  L Percentage

作業の参照 

Available 1.000 L (100%)

作業id

注文

コメント

優先順位 普通 高い とても高い

作業ダイアログ 【例】総重量 1Lを3回分割する (0.3L/0.2L/0.5L)

スケール  JDPA654RMP5

Select multiple  L Percentage

作業の参照 

TEST1	L	0.300	
TEST2	L	0.200	
TEST3	L	0.500	

Available 0.000 L (0%)

作業id DAIHATSU/Y07

注文

コメント

優先順位 普通 高い とても高い

 →直接秤量作業へ

 →「作業リスト」保存へ(後で秤量作業可能)

「作業の履歴」から検索すると、カラーチップとリストが表示されます。こちらから配合の確認や印刷ができます。

### 1.12 作業リストの編集

「三」→「設定」→「作業ダイアログ」「作業の編集」にて作業リストのジョブ編集が可能です。

●「インポート」「エクスポート」「削除」する際にチェックボックスへ☑をします。(全選択or個別選択)①

- 個別選択・・・左端のチェックボックスへ☑をします。
- 全選択・・・項目上にあるチェックボックスへ☑をすると自動で全選択されます。

●「作業の参照」「作業id」「コメント」編集が可能です。②③④

- カーソルを合わせると編集ができます。

●「容量」の変更はできません。⑤

- 容量の変更は、「作業リスト」からジョブの秤量画面にて編集ができます。

## 2 「秤量なしで作業を終了」(ウェブ/ライトバージョン使用の方のみ利用可能)

ウェブやライトバージョン使用されている方への機能です。(DVD/ダウンロードソフト/同期使用の方は使用できません)  
実際にスケールを使用せずに秤量作業を完了したことにするものです。

「☰」→「設定」→「作業ダイアログ」の「秤量なしで作業を終了」が「ON」になっていることを確認します。

「秤量なしで作業を終了」は24時間後に自動的にOFFになります。継続的に使用したい場合は「秤量なしで作業を終了を続ける」も「ON」にします。

(ご注意:実際にスケールを接続する場合は、この機能をOFFにしてください。)

**作業ダイアログ**

ジョブダイアログ使用

スケールと連動して使用します。スケールを使用する場合、レポートなどに使用できる情報を入力できます。

**秤量なしで作業を終了**

スケールに作業の送信をしなくても秤量作業を完了したことにするのが可能です。ただし、実際にスケールを使用したい場合は、この機能はOFFにしてください。

**「秤量なしで作業を終了」を続ける**

上の「秤量なしで作業を終了」は24時間後に自動的にOFFになります。継続して使用したい場合はこちらもONにしてください。

カラー検索より配合が表示され「スケール」アイコンをクリックします。

### 【作業ダイアログ/OFF設定の場合】

No.	詳細	取引数量(g)	積算重量(g)
MB000	BLAU	105.0	105.0
MB009	BLAU	319.6	454.6
MB071	TIEFSCHWARZ	163.3	607.9
MB011	SILBERDOLLAR GROB	164.8	772.7
MB008	AZURBLAU	78.4	851.1
MB012	SILBERDOLLAR FEIN	84.0	915.1
MB042	BRILLANTBLAU	55.1	945.2

画面に秤量作業中の表示が消え、画面右下に「✓作業が作成されました。」のメッセージが表示されましたら秤量作業完了となります。



### 【作業ダイアログ/ON設定の場合】

No.	詳細	取引数量(g)	積算重量(g)
MB000	BLAU	105.0	105.0
MB009	BLAU	319.6	454.6
MB071	TIEFSCHWARZ	163.3	607.9
MB011	SILBERDOLLAR GROB	164.8	772.7
MB008	AZURBLAU	78.4	851.1
MB012	SILBERDOLLAR FEIN	84.0	915.1
MB042	BRILLANTBLAU	55.1	945.2

必要事項入力後、右下の「作業終了」をクリックすると秤量作業完了となります。

**作業ダイアログ**

スケール

Select multiple

作業の参照

メーカー名

作業id

注文

コメント

優先順位

**作業終了**

入力必須項目はありませんが「作業id」は番号等で管理すると便利です

「秤量なしで作業を終了」設定にて使用する場合は、通常のDVD/ダウンロードソフトでのご使用の場合と基本的な手順は同じです。マニュアル 1.4-1.7、1.10 を参考にしてください。

### 3 エクステンデッドシェーディングについて

基本的に Hit on Hit と同じです。ターゲット色をスペクトロで測色し、STANDWIN iQ にて近い色を検索し、そこから微調色する機能です。Hit on Hit とは画面のデザインが異なります。

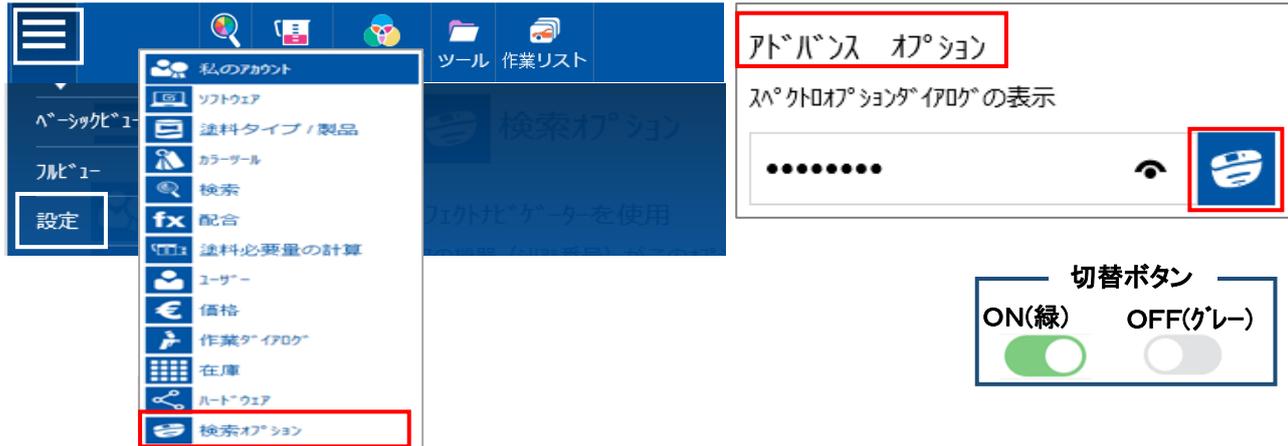
**ご注意: 3コート / つや消し / カラークリヤーは、ご利用できません。**

#### 3.1 エクステンデッドシェーディング の設定

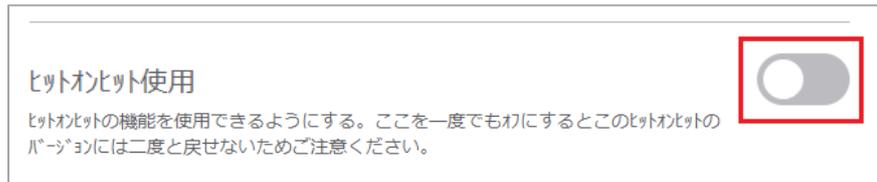
**ご注意: 一度旧タイプの Hit on Hit からエクステンデッドシェーディングに変更した場合は、元には戻りません。**

「☰」→「設定」→「検索オプション」を選択します。

その後、「アドバンスオプション」にパスワード「advanced」と入力し、スペクトロのアイコン  をクリックします。

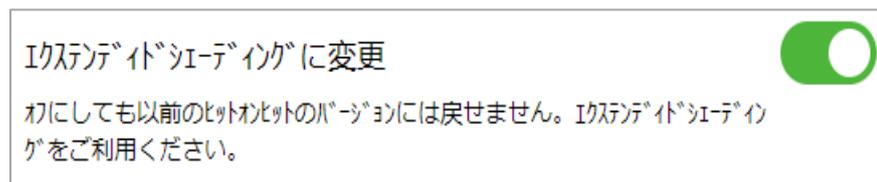


「ヒットオンヒット使用」を「OFF」にして、一度 STANDWIN iQ をログオフして、再度ログオンします。



もう一度ログインして「ヒットオンヒット使用」を「ON」にします。右上の  をクリックします。

その後、再度「検索オプション」のページを開くと、「ヒットオンヒット使用」から「エクステンデッドシェーディングに変更」に変更されています。



#### 3.2 エクステンデッドシェーディングの使用方法

ターゲット色をスペクトロで測色します。

「スペクトロ」→「検索」をクリックし測色データを選択します。



使用したい塗料タイプを選択し検索します。

(カーメーカーや、カラーコードがわかる場合は、入力していただいた方がいい場合があります。)

検索結果が表示されます。データを選択し「fx」をクリックします。

「fx」をクリックすると、次の画面が表示されますので、「修正後配合使用」を選択し、「OK」をクリックします。

(「オリジナル配合(修正前配合使用)」を選択した場合、微調色はされません。)

結果	Vci *	修正後Vci *	Mi	Colour value	175外マシ	塗料タイプ
96.8 %	97.2 %	97.7 %	0.21			STANDBLUE BASECOAT
96.5 %	96.6 %	97.3 %	0.21			STANDBLUE BASECOAT
96.5 %	96.6 %	97.3 %	0.21			STANDBLUE BASECOAT
96.5 %	96.1 %	96.9 %				STANDBLUE BASECOAT
96.4 %	96.3 %	97.1 %				STANDBLUE BASECOAT

配合

修正後配合使用

修正前配合使用

OK

「スケールへ」をクリックし秤量します。

Mix	詳細	個別重量(g)	積算重量(g)
STBLUE 135	SILBERDOLLAR FEIN	517.8	517.8
STBLUE 190	SPEZIAL-ZUSATZ	174.8	692.6
STBLUE 191	TRANSPARENT	174.8	867.4
STBLUE 113	PERLGELB	55.9	923.3
STBLUE 199	METALLIC-ADDITIV	72.8	996.1
STBLUE 184	BLAUTONER	14.7	1010.8
STBLUE 136	SILBERDOLLAR	23.2	1034.0
STBLUE 157	BRILLANTGELB	1.5	1035.5
STBLUE 181	WEISSTONER	3.7	1039.2
STBLUE 164	BRILLANTMARON	1.4	1040.6

【「作業ダイアログ」

→「作業ダイアログ使用」をON設定の場合】

作業ダイアログ

スケール: [選択済み]

Select multiple:

作業の参照: [空]

メカ名: [メカ名]

作業id: [空]

注文: [空]

コメント: [空]

優先順位: 普通 | 高い | とても高い

→直接秤量作業へ

→「作業リスト」保存へ(後で秤量作業可能)

「作業ダイアログ」について

「作業の参照」・「作業名」を入力しておくとも検索しやすくなります。その場合、一連の「作業名」は同じ名前にする必要があります。

「コメント」・「何ヒット目」を入力しておくとも後で検索しやすくなります。

他に「カラーコード」や「管理番号」なども追加しておくとも更に見やすくなります。

修正した配合を秤量した塗料でパネル作成し、スペクトロでパネルの色を読み込みます。

その後、「スペクトロ」→「エクステンディシェーディング」をクリックします。

「メーカー名」「カラーコード」等を設定している場合は、入力します。(推奨)何も設定がない場合は、そのまま検索をします。

先程、読み込みしたデータをクリックします。

検索

エクステンディシェーディング

メカ名: [メカ名] カラーコード: [カラーコード] メーカー: [メーカー] パネル番号: [パネル番号]

作業id: [作業id] 作業の参照: [作業の参照] ミラー: [ミラー] 作業の日にち: [作業の日にち]

全表示

リセット 自動選択 175外

メカ名	カラーコード	タイプ	175外	計量状況
AUDI	EISSILBER	LX7W	175外	OK (P)

エクステンディッドシェーディングの画面が表示されます。ここでをクリックします。

2回目を秤量しスプレーをしたパネルの測色データをクリックします。

(一度選択したものは間違い防止のため、エクステンディッドシェーディングのリストからは削除されます。)

選択した測色データが表示されます。



### 《便利機能》

結果タブの「色味(参考)」をクリックすると色味イメージを目で参考ですが確認できません。

「ブレンド」→「Gap」を選択し「●」を右側に移動しますと、中央に黒ラインが入り右側と左側の色味イメージがわかりやすく確認することもできます。

「fx」をクリックし配合画面に移動しスケールにて秤量します。



「スペクトロ」→「エクステンディッドシェーディング」検索結果の画面には履歴が表示されます。

エクステンディッドシェーディングも3ヒットまでを推奨しています。それ以上続けても結果は1~3ヒットまでとほぼ同じです。

「作業ダイアログ」を「ON」にして「作業の参照」にカラーコードや管理番号などを入力しておくで、更に検索しやすくなります。



### 3.3 その他の機能

エクステンディッドシェーディングにて結果の確認や前のヒットの配合を表示したり保存することができます。

「スペクトロ」→「エクステンディッドシェーディング」→「検索画面にて検索アイコンをクリックし、確認したいデータを選択します。

